



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集／NPO法人目黒体育協会

発行日／令和2年8月15日



『中央体育館 リニューアルオープン』

写真提供：(株)エスエス東京支店



令和2年度の体育協会

NPO法人目黒体育協会会長

藤岡 直彦

新型コロナウイルスが我が国で猛威をふるいはじめた3月下旬に、オリンピック・パラリンピックの開催延期が決定されました。

目黒体育協会でも、2月22日に行われる予定であった第4回綱引き大会を、4日前の2月18日の実行委員会において中止を決定いたしました。この決定以降、大規模改修の終わった中央体育館のオープニングセレモニー、そして、目黒区スポーツ事業の中止へと繋がっていきました。

さらに、5月30日に行われる予定であった体協総会も中止となり、書面により事業計画等を問うたところ、全会一致で承認されました。このような総会は、ここ数十年来、経験したことはありませんでした。その他に10月のスポーツまつり、11月22日のシティラン等々、あらゆる行事が中止となりました。

6月になり、ようやく体育館をはじめとして区の体育施設が再稼働し、秋季区民大会は、競技団体の協力により、検温や消毒等を実施していただけで、開催されることになりました。これからはスポーツをするに当たり、コロナ対策を考慮しつつ、熱中症に気をつける等、各自が自覚を持っていただき、体協としても、適切な予防対策に努め、できる限り、区民の皆様と共に、スポーツ事業を進めてまいりたいと思います。

祝 中央体育館リニューアルオープン

中央体育館館長 金山 和也

約2年間の大規模改修では大変ご迷惑をおかけいたしました。この度中央体育館は、より素晴らしい施設となつて4月オープンいたしました。区内で一番大きな体育館として、競技場をはじめ、格技場（剣道・柔道等）、弓道場、エアライフル場、スタジオ、トレーニング室など様々な種目の場を提供することで、区民の皆様



『 オープン当日のエントランス
ー検温と消毒の準備 OKー 』

のスポーツへの幅を広げ、健康維持につながる場として貢献できることと思います。



『 新設されたトレーニングスタジオで
ストレッチ&ダンス体操の貸切 』

改修前より定着していた22種目の「一般公開」と、ニーズに合った「教室・講習会」、好評を得ていた「交流機会提供」など、心待ちにする方々の声を大事に展開してまいります。

また、今まで以上に利用しやすいバリアフリーの特長（エレベーター

設置・車イス対応）を生かし、多くの方々のご利用をお待ちしております。

※現在はコロナウイルスにより再開が遅れていた事業も、6月15日より「貸切団体への開放」、7月1日より「一般公開」事業（一部種目は除く）を始めることができました。感染予防対策を講じながら

定員を定め、安全に運営してまいります。詳しくは館日より、またはホームページをご覧ください。

<https://meguro-taiiku.com/>

《体育館内各施設で始まった一般公開》

▼5階弓道場



『 一般公開の他、シニア振興事業も行われました 』

▼4階第2格技場



『 ピカピカの床に素足も滑らかに運びます 』



『 少年FCによる
競技場での貸切練習 』

▼3階第1格技場



『 国際規格の畳、場内黄色、場外緑色になりました 』

▼2階トレーニング室



『 新しいマシーンを導入したトレーニングジム 』

▼1階エアライフル場&競技場



『 日本でもまだ数少ない
最新のモニターを使用 』



『 バドミントンの他、ソフトテニス・シニア健康体操等も始まりました 』



『 第1・第3土曜に開催される
「スポーツ広場」 』

今年度の総会は、コロナウイルスという異例事態により、初めての試みとして、書面による審議及び決議という形で行われました。つきましては定数42名のところ、32名の回答により承認された、令和2年度の事業計画を報告します。皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年度事業計画

◎競技力向上及び健康への推進に関する事業

一、目黒区体育祭を目黒区とともに主催

① 第58回春季体育大会 2年3月～7月

② 第58回体育祭閉会式 6月27日庁舎大会議室

③ 第59回体育祭開会式 9月13日中央体育館

※以上新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

④ 第59回秋季体育大会 2年8月～12月

⑤ 第59回冬季体育大会 2年12月～3年3月

二、都民体育大会に選手を派遣

① 第73回都民体育大会春季大会結団式

2年4月25日 庁舎大会議室

② 第73回都民体育大会・

第21回東京都障害者スポーツ大会合同開会式

2年5月10日 武蔵野の森総合スポーツプラザ

③ 第73回都民体育春季大会244人参加予定

※以上新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

② 第74回都民体育大会夏季大会(中止)

③ 第74回都民体育大会冬季大会(スキー・駅伝)

三、都民生涯スポーツ大会派遣(一部中止)

四、都民スポーツふれあい大会派遣(中止)

五、全国青年大会派遣 (中止)



六、体育施設事業支援

① 各種目一般公開に加盟団体が指導員を派遣

② 各種教室 各体育館で実施加盟団体が指導員派遣

◎東京都・都体協委託事業

一、ジュニア育成地域推進事業

ジュニアスポーツの普及と競技人口の拡大を図り、国体やオリンピックを視野に競技力向上事業を行う。

事業を行う。

10団体 13事業

二、シニアスポーツ振興事業

7団体 9事業

◎顕彰事業

一、目黒区スポーツ優秀選手

及び優秀団体特別表彰(目黒体育協会)

二、目黒区スポーツ表彰(目黒区)

三、目黒区区政功労者表彰(目黒区)

四、生涯スポーツ功労者及び団体表彰(都体協)

五、東京都スポーツ功労賞表彰(東京都)

六、東京都功労者(スポーツ振興功労)表彰

(東京都)

◎新事業への取り組み

一、青少年健全育成事業：目黒体育協会主催

綱引き大会 3年3月27日(土)予定

二、高齢者健康増進事業：生涯スポーツ推進・応援

三、障がい者スポーツの振興：検討

◎体育協会として参加・応援

・目黒スポーツまつり スタッフ協力(中止)

・目黒シテイラン ボランテイア協力(中止)



・トップアスリート観戦ツアー

◎親睦事業

一、新年会(2月第1土曜日予定)

二、その他

◎広報活動

一、『ダッシュ』の編集発行

二、ホームページ(事業案内告知、各種大会成績)

※ホームページがリニューアルされましたので、ご覧

ください。 <https://taikyuu.meguro-taikku.com>

会 長	藤岡 直彦	理 事	橋本 洋子
副会長兼会計	塩川 和典	理 事	富士元 昌彦
副 会 長	金山 和也	理事(総務部長)	中田 啓一
副 会 長	石塚 修次	理事(事業部長)	奥田 千賀子
専務理事	谷川 宏治	理事(広報部長)	後藤 豊美
常務理事	石原 実	相 談 役	石塚 友宏
理 事	天野 聡士	監 事	宮坂 武美
理 事	朝倉 三枝子	監 事	高野 アヤ子
理 事	前澤 芳雄		

令和2・3年度 新役員



団体名	運営部員名	部会	団体名	運営部員名	部会	団体名	運営部員名	部会
軟式野球連盟	中田 啓一	総務	陸上競技協会	會田 陽久	広報	釣魚連合会	大塚 雅信	総務
ソフトテニス連盟	堀内 栄治	総務	剣道連盟	岩田 晋介	広報	卓球連盟	佐藤 和子	総務
弓道連盟	後藤 豊美	広報	スキー連盟	磯部 明夫	事業	空手道連盟	加賀谷 明	事業
アーチェリー協会	小野田 寛	事業	サッカー協会	木村 悟	事業	バレーボール連盟	岩川 久美	事業
ライフル射撃協会	植田 宗久	広報	水泳連盟	丹羽 雅之	総務	バスケットボール連盟	山田 貴之	事業
少林寺拳法協会	丹羽 良貴	広報	合気道連盟	片野坂隆則	広報	なぎなた連盟	小平 史子	広報
テニス協会	奥田千賀子	事業	ソフトボール連盟	高野アヤ子	総務	音楽体操協会	稲垣 行子	総務
ゲートボール協会	中曽根けい子	事業	トリム体操連盟	高橋 輝男	事業	スポーツ少年団	小原 章	事業
トライアスロン連合	渚野 史郎	事業	ミニバレー協会	新津健二郎	広報	ラジオ体操連盟	有野 滋	総務
グラウンド・ゴルフ連盟	橋本 健三	総務	ティーボール連盟	瀧川 隆	事業	フェンシング協会	宮坂 武美	事業
ダンス連盟	高松多香子	広報	ゴルフ連盟	栗山 芳士	総務	バトン協会	上野 玲子	総務
ラグビーフットボール協会	小根澤玲子	事業	エアロビック連盟	浅山 美樹	事業	健康体操連盟	西本 真紀	広報
小学校体育連盟	若林 研司	総務	中学校体育連盟	小沢 進	総務	令和2年8月15日現在		

平成2・3年度 NPO 法人目黒体育協会 運営部員

◆令和2年度総務部長としての抱負

総務部長 中田 啓一

これまで目黒体育協会の藤岡会長を初め、諸先輩方、また事務局の皆さまにご指導を頂きながら、4年間にわたり総務部を担当してまいりました。この度、総務部会で部長の指名を受け、理事会にて承認を頂き、謹んでお受けしました次第です。

今後とも諸先輩方の意見を大いに参考にさせて頂き、各専門部長と意見を交わしつつ、目黒体育協会の発展に少しでもお役に立てればと思う次第です。

今後ともよろしくご指導のほどお願いいたします。

◆令和2年度事業部長としての抱負

事業部長 奥田 千賀子

今年度、事業部長に任命されました奥田千賀子です。経験の浅い私がこの大任を引き受けられるか不安ですが、副部長の宮坂さんや各事業部員の方々の協力を得ながら、一歩一歩学びつつ貢献していきたいと思っております。

残念ながら今年度は、コロナのために5月の結団式、6月の解団式、リニューアルした中央体育館での9月の目黒区体育祭開会式と、事業部の要となる式典が中止になってしまいました。

状況の変化が厳しい中でも、安全性を保ちつつ、スポーツを楽しむ環境が確保できます

ことを願っています。それに向けて、努力して頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

◆令和2年度広報部長としての抱負

広報部長 後藤 豊美

この度広報部長を拝命致しました、後藤と申します。よろしくお願いいたします。

広報部会の主な業務は、今ご覧になっている「ダッシュ」の制作です。皆様から頂いた原稿に誤字脱字などがないかの校正を行い、イベントで撮影した写真を交えつつ紙面に編集していきます。そのため月に一度は招集がかかり、メールでも原稿のやりとりが行われるという忙しい部署でもあります。

そういったPC作業も多いため、役員交代を迎えても広報部会は半分ほど同じメンバーが続投することも多かったのですが、今年は2/3が新規スタッフとなりました。新たなスタッフと共に、皆様に読みやすい文面を心がけていく所存です。

また、今年は新型コロナの影響で様々なイベントの中止が発表されていますが、なるべく例年通り皆様にダッシュをお届けできればと思います。

※各部会を通じて、理事会の報告を各所属団体へお知らせしておりますので、運営部員の方は各部会へのご出席をよろしくお願いいたします。

例年、目黒区体育祭閉会式並びに都民大会目黒区代表選手解団式において、NPO法人目黒体育協会特別表彰及び体協褒章の授賞式を行っておりますが、本年は、都民大会中止及びコロナウィルス感染予防のため、7月8日(水)、中央体育館会議室で表彰式のみを開催となりました。また7月1日には目黒区総合庁舎において目黒区スポーツ表彰の授与が行われました。



『会議室で藤岡会長より
表彰を受ける柔道選手』

目黒区スポーツ表彰受賞者

🏆 不動パイレーツ	高円宮杯 第39回全日本学童軟式野球大会 東京都大会	優勝
🏆 薄井 崇介	冲永荘一杯 第31回東京都少年少女学年別 柔道選手権大会(小学5年生少年軽量級の部)	優勝
🏆 小野 千代	第2回 全日本ラージボール卓球選手権大会 混合ダブルス80(合計80歳以上)	優勝
🏆 太田 裕子	2019年 全日本卓球選手権大会 マスターズの部 女子ローゼブンティの部	優勝
🏆 丸山 桃子	第69回 全日本弓道遠的選手権大会 女子の部	優勝

” みんなでつくろう体育協会

生きがいと健康の輪 ”

令和2年度
賛助会費御礼

今年度、新たに以下の方々から賛助【団体】目黒ペタンククラブ
会費を頂きました。厚く御礼申し上げます 【個人】藤岡 直彦(目黒体育協会)
大塚 雅信(釣魚連合会)
武川 裕子(目黒体育協会)

【団体】目黒区ソフトテニス連盟

NPO法人目黒体育協会 特別表彰

【個人】

【団体】

◇ 加藤 知子(マラソン) 第42回神奈川マラソン (ハーフマラソン 壮年女子の部)	◇ 吉田 裕(スキー) 2020南関東ブロックマスターズ (50~54歳の部 A-5)	◇ 西條 カツエ(卓球) 2019年度全日本卓球選手権大会 (マスターズの部 女子ハイセブンティの部)	◇ 中島 夏乃香(柔道) 冲永荘一杯第31回東京都少年少女学年別柔道選手権 大会(男子小学5年生超重量級の部)	◇ 星 國聖(柔道) 冲永荘一杯第31回東京都少年少女学年別柔道選手権 大会(男子小学5年生中量級の部)	◇ 神田 鈴亜琉(柔道) 冲永荘一杯第31回東京都少年少女学年別柔道選手権 大会(男子小学5年生軽量級の部)	◇ 持溝 昶太郎(柔道) 冲永荘一杯第31回東京都少年少女学年別柔道選手権 大会(男子小学5年生超重量級の部)	◇ 目黒区卓球連盟 2019年都民生涯スポーツ大会 「ラージボール卓球」 第2位
第3位	第2位	第3位	第2位	第2位	第3位	第3位	



令和2年度ジュニア育成事業計画一覧

	団体名	事業名	実施予定日	会場	対象者	参加予定数	募集方法	事業内容・事業目的・期待される効果
1	陸上競技協会	小中学生陸上練習会	4/4～3/28	目黒第11中学校 グラウンド、代々木陸上競技場ほか	小・中学生	53	ジュニアクラブメンバーより	陸上競技の基本トレーニングと実技練習や競技会参加による実践講習。それぞれの体格やモチベーションの成長に合わせて指導することにより、記録更新の達成感や、スポーツで体を動かすことの喜びを体験し、またチームとして行動することによりお互い協力し合う心や連帯感を養う。
2	剣道連盟	全日本剣道選手権大会優勝者指導者に学ぶ少年剣道講習会 (中止)	9月27日(日)	向原小学校体育館	未・小・中・高校生	90	目黒区内の小・中・高の学校及び各剣道クラブに案内状を送付	昨年度に引き続き、講師として全日本剣道選手権大会の優勝経験者、指導者を5名招聘し、講習会参加者に剣道の修行目的、基本技術、試合技術などを習得してもらう。この講習会の効果としては、剣道を通じて心身の発達向上や人格形成を図るなど青少年の健全育成と選手の養成に寄与することが期待される。
3	剣道連盟	こども剣道教室	10/7,14,21, 11/4,11,18, 25,12/2,9,16	中央体育館剣道場	小学生	20	剣道連盟の登録団体、区内の小中学校に募集案内を配布	小学生の剣道初心者を対象として、剣道の基本技術等を講義と実技でわかりやすく指導し、小学生の忍耐力や体力の強化を図り、剣道に一層の興味を持たせ、生涯スポーツとして位置付けるようにする。
4	剣道連盟	幼少年剣道指導者研修	6月21日(日)	向原小学校体育館	指導者	20	目黒区内の各剣道クラブ等を通じて、ジュニア指導者に案内状を送付	幼少年に剣道を指導しているものを対象に幼少年への接し方、礼法、基本技、試合技術等についての指導方法等を研修し、指導技術の向上を図り幼少年の健全育成と生涯剣道の普及に寄与する。
5	バドミントン協会	ジュニア育成講習会	6月～2月 (3回)	目黒区内小中学校体育館	小・中学生	50	チラシ(中学校には郵送)	幅広いレベルに合わせた講習会を実施。講習会に参加したレベルを把握し、基本、応用の講習会。基本ストロークの習得。バドミントンの底辺の拡大。区内の実力UP。
6	バドミントン協会	ジュニア育成強化練習会	6月～2月 (5回)	目黒区内小中学校体育館	小・中学生	30	上位入賞者に学校または直接連絡して参加呼びかけ。 ジュニアクラブへ呼びかけ。	区内入賞者、学校推薦者の強化練習会、フットワークの強化、コースを狙ったショットの習得、ブロック大会・都大会での勝ち抜き実力をつける。区内の実力UP。
7	水泳連盟	ジュニア育成教室	9月～3月	五本木小学校屋内プール 他	小・中学生	25	H P	浸水が3mなので、クロール、平泳ぎ、背泳、バタフライの4種目泳法可能な参加者を初級・中級の2班に分ける。初級は泳法ポーズの矯正等に重点を置く。中級は、上記に加え泳力向上と体力アップ。スタート(飛び込み)の練習。
8	弓道連盟	弓道強化練習	4月～2月 (45回)	目黒学院他弓道場	高校生	40	目黒区内の中学校・高校の弓道部に告知	弓道の技術向上を目指す。
9	アーチェリー協会	ジュニアアーチェリー初心者教室(中止)	8/4から8/8 (5回)	目黒区勤労福祉会館 アーチェリー場	中・高校生	16	区報に掲載依頼、チラシ、協会H P	射法の基礎を習得させ、競技のマナーとルールを教える。基本射法を繰り返し学習することにより、忍耐力がつき、国体やオリンピックの選手の道につながる事を体得させる。アーチェリーを通して他校の生徒と共に学ぶことは、中高生時期における人間性や国際的視野を高める。
10	卓球連盟	ジュニア卓球教室	11/15(日) 11/29(日)	区内小学校体育館	小学生	30	学校開放参加小学生及び卓球クラブに呼びかけ	小学生を対象とした卓球教室。卓球ボールに触れることで、卓球の楽しさを体感してもらおうと同時に、卓球の基礎を習得しラリーが続くレベルまで技術的向上を図る。卓球競技の底辺拡大につなげていく。
11	バレーボール連盟	初心者のバレーボール教室	1月10日(日)	八雲体育館	小学生	100	チラシ・ポスター配布	小学生対象バレーボール教室。小学生バレーボール初心者、既存チーム所属経験者を対象にしたバレーボール教室を行い、技術の向上、初心者へのバレーボールの普及。多くの児童にバレーボールに興味を持たせる。
12	ゴルフ連盟	ジュニアゴルフレッスン会	8月22日(土)	ゴルフスタジオ G-H E A R T 自由が丘	小学生	15	めぐろ区報、新聞折込、H P等	初心者向け体験レッスン。競技ルール等シュミレーションを使い審判技術を身につけさせる教室。ジュニア育成を目指したゴルフトレーニング、ツアープログによる実技指導。
13	ラグビーフットボール協会	ジュニアラグビー教室	4/12(日) 4/19(日)	学校法人目黒学院 第2グラウンド	未・小学生	50	配布広告、SNS告知、予約制	事業内容：ラグビーを通じて子供たちの心身の健全なる育成。目的は昨年成功を収めたラグビーワールドカップを観て、ラグビーに対する興味を持った子供たちに、この事業でラグビーに触れてもらう機会を作る。効果：区内のラグビー競技人口の増加。

令和2年度

シニアスポーツ振興事業計画一覧

	事業名	団体名	会場	事業区分	対象対象参加予定人数		実施予定日	事業内容
					60歳未満	60歳以上		
1	令和2年区民親善ゲートボール大会	ゲートボール	駒沢公園 ゲートボール場	1 競技会	1	34	10/11,R3年3月頃	参加6チーム毎のグループを抽選で決め、各グループ内で総当たりリーグ戦を行う。その勝利数、得失点差で順位を決める。
2	目黒区ゲートボール競技講習会	ゲートボール	駒沢公園 ゲートボール場	2 講演・講習	1	29	10月頃	2015年ゲートボール競技規則改定に伴う、新しいルール、競技の進め方、作戦などについて1級審判員の資格を持った指導者による講習を行う。
3	目黒リレション3ゲートボール大会	ゲートボール	駒沢公園 ゲートボール場	1 競技会	1	29	11/15	参加6チーム毎のグループを抽選で決め、各グループ内で総当たりリーグ戦を行う。その勝利数、得失点差で順位を決める。
4	シニアバレーボール大会（中止）	バレーボール	区民センター体育館	1 競技会	15	35	7/12	シニアの方々に、大会を通じてボールを繋ぎあい、試合を楽しんでいただくとともに、親睦を深めてもらえるようバレーボール大会を開催。
5	シニア剣道講習会（中止）	剣道	箱根町総合体育館	2 講演・講習	10	20	9/26,27	生涯スポーツとして剣道の稽古に励んでいる中高年層の剣道人口が増え、60歳を超えてからも健康の維持と気力の充実を図るため、竹刀を握り稽古に励む方が多くなってきたことから、今年度も著名講師を指導者として招聘し、実技と座学による講習会を行う。
6	全目黒シニア弓道大会 および弓道講習会	弓道	中央体育館弓道場	1 競技会 2 講演・講習	4	21	講習会：毎月火曜 （年10回） 大会：10/22	講習会、実技指導 弓道大会（点数的、近的）計10射にて合計点を競う。
7	社交ダンス講習会	ダンス	鷹番住区 G T ホール	2 講演・講習	5	30	毎月第1,2,4水曜日： 毎月1回日曜：強化練習・ 講習会年間6回	健康維持のためのダンス。コミュニケーションを学ぶためのダンス。競技参加のためのダンス
8	シニアバドミントン講習会	バドミントン	区内体育館 （八雲、区民センター体育館）	2 講演・講習	10	30	4月から12月 5回	基本の再確認、練習のバリエーション提案、技術の向上を目指す。
9	シニアゴルフレッスン会	ゴルフ	ゴルフスタジオ G - H E A R T 自由が丘	2 講演・講習	5	10	11/16	シニアゴルフレッスン会：ゴルフの楽しさ、初心者向け体験講習会、スコア、競技にこだわらず、元気に練習する。ゴルフレッスンプロによる実技指導、シミュレーションゴルフでのコース体験指導。

※事業区分： 1 競技会、2 講演・講習、



昭和の思い出 東京オリンピック—my collection—



赤々と燃える聖火が、隊列を組んで待つ私たちのところに、ひたひたと近づいて来る！

1964 年 10 月、当時中学 3 年生だった私は、ふるさとの静岡県藤枝市を通過する東京オリン



ピックの聖火リレーに、隋走員の一人として参加した。四重にも五重にもなった人垣の間を、遠くアテネから引き継がれてきた“平和の灯”を運んでいるのだという思いを胸に走った記憶は、今でも鮮明だ。

そして、この東京大会の開催が決まった直後から、私は“オリンピックに関するものは何でも集めよう”と、大会終了後も含めておよそ 6 年間、記念の品々を収集し続けた。その数およそ 300 点。聖火リレーのユニフォームはもちろんのこと、静岡市で「陸上日本」の合宿があると聞けば出掛けて行って、マラソン銅メダルの円谷幸吉選手や、目黒高校（現目黒学院高）出身で 100 メートルの代表だった飯島秀雄選手に、サインをいただいたりもした。



『円谷選手のサイン』



『飯島選手のサイン』

目黒区在住の法華津寛さんが出場した馬術の大賞典障害飛越は、大会最終日に東京・国立競技場で行われたため、いまや伝説のように語られる、あの閉会式（注）と同じ 1 冊のプログラムで、こちらも超貴重なコレクション。



右『閉会式プログラム』

この春には、これらが藤枝市郷土博物館で開催された『企画展・昭和の東京オリンピックと藤枝』に展示され、私にとってはオリンピックにまつわる喜びが、またひとつ加わった。

2020 年東京大会は 1 年後に延期となったが、来年の夏、新型コロナウイルス問題が沈静化し、無事開催されるよう祈る思いでいる。

目黒区在住 一言 庸夫



『一言氏 東京オリンピック
コレクションの数々』

—（注）開会式のように整列しての行進予定が、競技が終了してリラックスした選手達の入り乱れた入場となり、それが却って、「平和の祭典」を体現した、自由で和気藹々とした雰囲気となって好評を得たため、その後のオリンピックでは、この「東京式」が採用されるようになった（ウィキペディア参照）

※1964 年の東京オリンピックの思い出、もしくは来年に延期された東京オリンピック・パラリンピックについての原稿をお寄せください。